

2021年5月14日

近未来コンクリート研究会 幹事会 (M協議会)

M協議会 江良和徳

1. 総会での報告「M協議会 活動報告書(2018~2020年度)(仮)」の内容について
  - ・報告様式はPPT(前回の中間報告のイメージ)またはWord(報告書イメージ)
  - ・活動趣旨(背景と目的)
  - ・維持管理の現状把握と課題抽出
    - 「延命化のための課題抽出・整理表」およびそのダイジェスト文章化
  - ・その中で特に重要な課題として、小規模橋梁の維持管理にフォーカス
  - ・十河会長による小規模橋梁点検要領初版の作成
    - M協議会での意見交換を経て改訂版作成
  - ・広島県土木管理技士会との協働による小規模橋梁点検要領の活用検討と社会実装
    - 実施報告動画のHP掲載とURL公開
  - ・M協議会からの提言
    - 様々な課題が山積している維持管理の現状を正しく認識することが重要。  
その中でも、特に中小規模の管理者において人と予算の不足が深刻。  
それを解決するための方策の一つとして、小規模橋梁はこの小規模橋梁点検要領に基づいた維持管理手法を提案する。
  - ・話題提供の概要および資料、全議事録はHPに掲載されている旨を表記する。
2. 次年度からの活動方針
  - ・基本路線はこれまでの内容を継続
  - ・小規模橋梁点検要領の社会実装に向け、発注者を交えた意見交換(課題、改善点、要望など)
    - 広島での社会実装をモデルケースとし、他地域へも発信するためのブラッシュアップ
  - ・点検結果に基づく補修工法選定の考え方を示す「小規模橋梁補修要領」の作成
    - 小規模橋梁の維持管理フロー(案)の提案
  - ・M協議会メンバーからの話題提供と意見交換
    - 維持管理分野に関する各地域での取り組み事例、技術相談など
  - ・3協議会合同の特別講演による技術情報の収集
  - ・現場見学(アフターコロナ)

以上